

あの頃  
あなたは  
何をしましたか。



市電の走った町並み写真展

# 昭和の 元気展 パートⅡ

期間：3月 1日(日)

時間 午前10時～午後4時

会場：図書館交流プラザりぶら

主催：電車どおり5商店街

岡崎明大寺商店街振興組合

岡崎銀座商店街振興組合

本町晴明ストリート

殿橋通発展会

能見北発展会

協力：日本路面電車同好会会員 藤井 建 氏  
岡崎商工会議所

岡崎の町に「電車通り」という通りがあります。

昭和30年代、通りには市電が走っていて、市民の足として親しまれていました。

「電車通り」は岡崎市街を貫き通りであると同時に

周辺に数々の歴史的スポットを控える背骨のような通りだと言えます。

その電車通りに店を並べる商店街が集まって、元気な街をつくらうと

平成17年より「電車どおり瓦版」を発行するなどの活動をしてまいりました。

ちょうど市電が走っていたころ、町の商店街はずいぶん活気があり、賑やかでした。

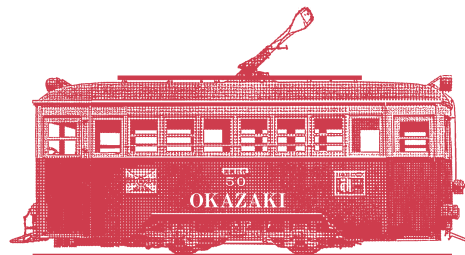
「電車どおり5商店街」は

市電のあった頃の岡崎の町をもう一度見つめてみたいと思います。

懐かしい市電と共に映る町並みの写真、そして町並み図などをご覧ください。

思い出話に花を咲かせながら、

あの頃の「昭和の元気」を振り返ってみませんか。



Densha-dori 5 Shotengai

市電が姿を消して早46年が経過し、今では知る人が少なくなってきました。そこで、電車どおり5商店街の由来である「電車通り」を知ってもらおうと、昨年9月13日～23日に本町電停前会場にて開催した昭和の元気展。予想を超える多くの方々にご来場をいただきました。当時を知り、懐かしい思い出話に花を咲かす年配の世代の方々。また、当時を知らない高校生世代なども町の移り変わりを興味深く見入っていました。商店街への応援の声も多数いただき、今後もこういったイベント開催の要望を多くいただきました。

そこで、1日限定ではありますが「昭和の元気展パートⅡ」を開催します。懐かしいけれど、どこか新しい。自然と笑顔がこぼれ、心温まる昭和の元気展。みなさんも「昭和の元気」体験しませんか。

## ★オリジナルグッズの発表会★

電車どおりの新名物にしようと、オリジナルグッズの開発を進めています。岡崎城のお膝元に形成される商店街でもあるため、徳川家康・本多忠勝などの歴史的人物や阿倍晴明・三河武士ゆかりの史跡等を活用したオリジナルグッズの試作品を展示します。双六手ぬぐい・土人形・本多忠勝せんべい等を展示し、今後の活用に向けて皆さんの意見を伺います。双六手ぬぐいの販売、せんべいの試食も行います。

皆さんも「電車どおりの新名物」に一票を投票しませんか。